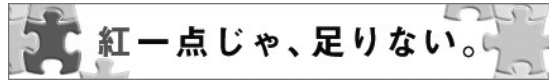


平成 25 年度キャッチフレーズ



内閣府男女共同参画局

ホームページより引用

6月23日(日)から29日(土)は、
男女共同参画週間です

～ 本計画の基本理念 ～

行方市の目指す男女共同参画社会に向けた基本理念を以下のとおりに掲げます。

人権及び両性を尊重し

個人が生き生きとして

輝けるまちづくり

民協働によつて築いていくことを目指します。



本計画では、誰もが生き生きと自分らしく生きていける人権及び両性を尊重する社会の実現を目指し、「男らしさ・女らしさ」という従来の性別役割の考え方にとらわれず、「自分らしさ」を尊重していくことを目指します。そして、時代と社会の変化や地域性などに対応しながら、あらゆる場に男女を問わず参加することができ、共に協力し合いながら、一人ひとりが生き生きと生活できるようなまちを、市民協働によつて築いていくことを目指します。

男女共同参画推進計画が目指すこと

～本計画の目標と展開する施策～

本計画の基本理念のもと、4つの目標と14の活動方針を定め、さらにそれらに沿った84事業の施策を展開していきます。なお、各事業の詳細は、行方市公式ホームページにおいて公開しています。

■目標 1

人権を尊重した男女共同参画社会形成のための意識づくり

1. 男女共同参画社会の意識づくり
2. 男女平等教育の推進
3. 人権としての世代・男女間の尊重
4. 男女の人権を守る基盤としての国際理解・交流の推進

■目標 2

社会生活における男女共同参画の推進

1. 政策・方針決定への共同参画
2. 男女が平等に働くことができる労働環境・条件の整備
3. 地域活性化における男女共同参画
4. 家庭での男女共同参画の推進

■目標 3

男女の健康保持・増進と自立支援

1. 老若男女の健康保持・増進と母性の保護
2. 高齢者、障害者など要支援者への自立促進と生活の安定への働きかけ
3. 子そだち・子育てへの社会的支援

■目標 4

計画を積極的に進める推進体制の整備・充実

1. 計画の実行推進体制の充実
2. 市民との協働による推進
3. 他団体や機関との連携

後期計画が策定されました

男ひとと女ひと みんな生き生き なめがたプラン

行方市の目指す男女共同参画社会

行方市の取り組みと課題

本計画は、平成20年に作成した10年計画「男（ひと）と女（ひと）みんな生き生きなめがたプラン」の後期計画（平成25～29年）にあたります。

平成20年の計画策定時から、行方市では男女共同参画社会の実現に向けた取り組みを行い、平成24年度には初の女性農業委員（写真の3名の方）が誕生しました。

しかし、まだ議会などに女性が不在の状態であり、暮らしや仕事、そして、子育て環境の向上を図るために、女性の意見が反映されやすい環境整備を行う必要があります。

そこで、本計画においては、これらの課題を解決するために5つの重点項目を定めました。



中城かおりさん



方波見弘子さん



根崎和枝さん

～男女共同参画社会の実現に向けた5つの重点項目～

本計画では、行方市の課題に対し、特に積極的に取り組むべき重点項目を5つ掲げました。これらの重点項目には明確な目標値が定められており、それらを確実に実行していくことで、行方市における男女共同参画社会に一步ずつ近づくことができると考えています。

重点項目

1. 庁内連絡会議及び研修会の実施（目標値：年間3回実施）
2. 行政委員会・審議会における女性構成員増加（目標値：構成員における女性比率30%以上）
3. キャリア教育の実践（目標値：年間5回以上実施）
4. 男女共同参画研修会の実施（目標値：年間3回以上実施）
5. 男女共同参画における優良企業の紹介と啓発事業（目標値：年間6回以上の市報「なめがた」及び市公式ホームページ等に掲載）

～目標設定の視点～

男女共同参画の施策は、主に次の3つの側面に働きかけるものであり、これらを主要な目標として設定しています。

1. 人々の意識に働きかける施策展開
2. 環境や条件の整備に働きかける施策展開
3. 社会のシステムの変革に働きかける施策展開

また、各目標や施策は、家庭や学校、地域、職場など、市民の生活からの視点で捉えており、私たちが男女共同参画について興味を持ち、身近なところから実践していくことで、男女共同参画社会を実現させるようにするものです。

行方市は
一人ひとりが輝く
男女共同参画の
まちづくりを
目指します

ライフプランニング実践講座

「自分らしく生きること」をテーマに、それぞれのライフステージに即した課題やよりより人生設計について学ぶ講座です。

7月7日(日)は、「介護」に焦点を当て、午前に講義「介護保険制度の基礎知識」、午後は町亜聖氏による公開講演会「いま、伝えたい 十年介護で学んでいたこと」を行います。一日通してのご参加もお待ちしております。

また、10月以降の後期には、茨城県出身で、建築界のノーベル賞に例えられるプリッカー賞を受賞した妹島和世氏の講義を予定しています。

- 対象…一般
- 受講料…無料
- 会場…レイクエコー

講座番号	日時	内容・講師	募集人員
プラザ 11	7/7(日) 10:00~ 12:00	講座 「とってわかりやすい 介護保険制度の基礎知識」 芝間 美喜夫 (ファイナンシャルプランナー)	50人
プラザ 12	7/7(日) 13:00~ 15:00	公開講演会 「いま、伝えたい 十年介護で学んだこと」 町 亜聖 (フリーアナウンサー)	308人
プラザ 13	未定 13:00~ 15:00	講座 「茨城から世界へ~建築士として」 妹島 和世 (建築士)	50人

男女共同参画推進事業

男女共同参画ネットワーク講座

県内4地区の生涯学習センターにて、男女共同参画における課題について学習します。出前講座では、各テーマについての講義とワークショップを行います。参加者同士の交流を深める機会となっています。

また、レイクエコーでは、あの「脳トレ」シリーズを監修した川島隆太氏を講師に公開講演会を実施します。皆さんお誘い合わせの上、ご参加ください。

- 対象…一般、男女共同参画推進員、市民団体や市町村担当者等
- 受講料…無料

講座番号	日時	内容・講師	会場	募集人員
プラザ 1	7/24(水) 13:30 ~ 15:30	出前講座 「ダイバーシティの推進」 幅崎 麻紀子 (筑波大学准教授)	県北生涯学習センター	50人
プラザ 2	7/30(水) 13:30 ~ 15:30	出前講座 「地域づくりと男女共同参画」 神谷 明宏 (聖徳大学准教授)	県西生涯学習センター	50人
プラザ 3	8/2(金) 13:30 ~ 15:30	出前講座 「男女共同参画の歴史を振り返る」 砂金 祐年 (常磐大学准教授)	県南生涯学習センター	50人
プラザ 4	8/27(火) 13:30 ~ 15:30	出前講座 「災害と女性~震災から見えてきた課題~」 浅野 幸子 (早稲田大学客員研究員)	水戸生涯学習センター	50人
プラザ 5	10/27(日) 13:30 ~ 15:00	公開講演会 「男女共同参画が脳を元気に」 川島 隆太 (東北大学教授)	レイクエコー	308人

紹介しました各講座の申し込みや詳細についてはレイクエコー(茨城県女性プラザ)へお問い合わせください。

TEL 0299-73-2300

茨城県女性プラザ 講座案内

地域課題を解決する人材を育成するため「男女共同参画推進リーダーセミナー」、仕事と生活の調和を図る「働きざかりのワーク・ライフ・バランス講座」など男女共同参画の推進に向けてさまざまな視点から考える講座・公開講演会を実施しています。



行方市男女共同参画推進計画策定委員会
委員長 江原 真弓さん

今回の男女共同参画推進計画の策定にあたり、私が感じたことは、男女共同参画とは決して難しいことではなく、身近なものだということです。家庭でも仕事でも、単純な「役割分担」だけではなく、その人の「得意分野を生かす」ということ、自分ができることをやれば良いのではないかと。自分の考えを主張でき、それを認められる環境こそが男女共同参画社会なのではないかと思いました。

そのためには、男である・女であるという枠にとらわれることなく、お互いの個性を認め合うことも大事ではないかと考えます。個性の違いを知った上で、自分の個性を生かし、自分の役割を果たす。私も、仕事や子育て、介護を経験してきました。できる人ができるときに自分の役割を果たす……。経験を通して、今だからこそ言えることです。「男だから、女だから」ではなく、お互いの個性を認め合って、自分の主張も認められるということ、それが共同といえるのではないのでしょうか。

自分自身が活かされて、自分も満足できて、周りからも「あの人は輝いているね」と言われるようになる、そんな社会であってほしいものです。

女性相談窓口 ～案内～

茨城県婦人相談所（配偶者暴力支援センター）

女性が抱える様々な問題についての相談をお受けするところです。

○電話相談（匿名でも気軽に相談できます。）

電話番号 029-221-4166

相談時間 平日 9:00～21:00 土日祭日 9:00～17:00

○来所相談（緊急を除き予約制）

相談時間 9:00～17:00

相談員が面接を通じて、あなたと一緒に考え、問題解決の助言をします。



行方市男女共同参画推進計画

行方市男女共同参画相談窓口を開設します

男女共同参画のまちづくりや、その他女性が抱える様々な問題について相談を受け付けします。

必要に応じて専門スタッフ、関係機関と連携して問題解決の助言を行います。

相談については、事前に電話でご予約をお願いします。

○相談予約

電話番号 0299-72-0811

行方市役所 企画政策課内



行方市マスコットキャラクター
なめり-ミコット